

M O N T H L Y

vol.32

U P



印刷用語の基礎知識。

ハテナになるほど

? → ! に変わる。 印刷業界の不思議な言葉たち。

ITにしる、流通にしる、各業界には略語、通称、隠語といった、その業界特有の言葉があると思います。

使い方次第でスムーズなやり取りを可能にする用語ですが、知らない人には?な言葉。今回は、印刷業界にある?をいくつか紹介します。

コミュニケーションを円滑にし、仕事をスムーズに進めるうえでも必要な各業界の専門用語。みなさんの業務でも、特に意識することなく自然に使用されていると思います。しかし、この業界用語、知らない人が聞いたらまったく理解困難な言葉。もちろん印刷業界にも、業界用語はたくさんあります。そこで、印刷用語のうちでも勘違いしやすい、分かりにくい言葉をご紹介します。

●

まずは「トンボ」です。昆虫のトンボでもなければ、グラントを整備する道具でもありません。これはカラー印刷など、多色刷りの際に各色の位置を合わせたり加工や仕上の基準になるマークです。みなさんもよく目にされるトンボには主に2種類あります。ひとつは、3mmの間隔で二重になり、四隅に位置するコーナートンボ。その役割は、製本時に内側の指定サイズで裁ち落としてサイズを整えることです。一方、仕上がりサイズの中央に位置するセンタートンボは、刷版時の焼き付けの目印に使います。普通、ブラック1色に見えるトンボですが、印刷する色数に応じて各色ごとのトンボが重なって黒く見えるのです。これがもうひとつの役割、印刷物の見当合わせです。従って、トンボは細いほど、見当合わせの精度が高くなります。

次に「分解」。何やら物騒な感じがしますが、プリント写真やリバーサルフィルムをスキャンし、印刷用データにすることを言います。印刷をするためには、その色数に応じたフィルムを作成する必要があり、カラー印刷ならシアン・マゼンタ・イエロー・ブラックの

4つのフィルムを作成し、インキを重ねて色を再現します。画像のスキャンを分解と呼ぶ理由は、写真などのカラー原稿を、フィルムの数に合わせて色を分けることからきています。

「コンセ」を取る。印刷業界では簡易校正のことを「コンセ(ンサス)」と呼びます。一般的にコンセンサスと言えば、意見の一致や合意を表す言葉です。しかし、簡易校正を出力する機械の名前が「コンセンサス」ということから、簡易校正自体を「コンセ(ンサス)」と呼ぶようになりました。これまで簡易校正の出力にはフィルムを使用していましたが、ワークフローのデジタル化にともない、現在ではデータから直接出力できるデジタルコンセンサスが主流になりつつあります。

『ここは「アタリ」です』。打ち合わせなどで、そんな言葉を聞いたことがありませんか。くしなどのアタリ、ハズレを思い浮かべた人もいると思いますが、アタリとは、レイアウト上で文章や図形、写真の入る位置を示したダミーの絵柄のこと。通常、写真のトビラやデザイン用に、低解像度のデータをアタリとして配置しています。

●

これらの印刷用語は、業務をスムーズに進めるために生まれたものです。今回紹介したもの以外にも、印刷には不思議な言葉がまだまだいっぱい。何か疑問や質問があれば、担当営業にお尋ね下さい。? → ! にすることで、よりよい印刷物づくりにつながると思います。

ハテナになるほど





<http://www.sezax.co.jp>

□ 本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03(3758)2511(代) FAX 03(3758)2754
		営業専用 FAX 03(3758)2544
□ 渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F	TEL 03(3400)9211(代) FAX 03(3409)7315
	5F	TEL 03(3400)9401(代) FAX 03(5468)9253
□ マニュアル企画部	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03(3758)2591(代) FAX 03(5482)2777
□ 下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03(3758)2510(代) FAX 03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)4970(代) FAX 03(3409)2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)0521(代) FAX 03(3409)6610



この小冊子には環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。